

新型コロナウイルスの不活化を目的とした 自動除菌・抗ウイルスシステムの運用開始

京都駅前地下街ポルタ（京都ステーションセンター(株) 代表取締役社長 押川正大）は、ご利用いただくお客様に、より安心・安全を実感していただける店作りを目指し、神戸大学超スマートコミュニティ推進室（長廣剛特命教授）と共同研究を進めてきた、オゾンによりウイルスや菌を死滅させる「ウイルスフリーミスト」を開発し、ポルタプラザで運用を開始いたします。

大規模な開放空間で低濃度オゾンを用いた本システムは、他に類を見ないものです。

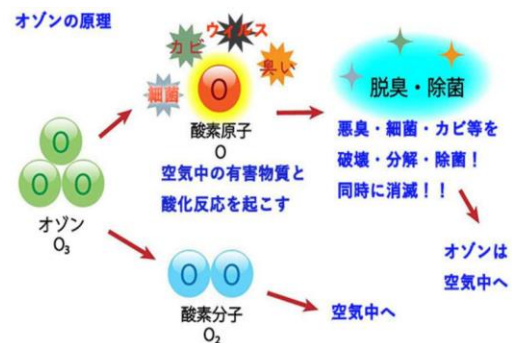
1. 運用開始日等

- (1) **運用開始年月日** **2021年9月8日（水）** から運用開始
- (2) **設置場所** 京都駅前地下街ポルタ ポルタプラザ（下記マップ）



2. 「ウイルスフリーミスト」の原理

新型コロナウイルスなどのウイルスや菌がオゾンに触れると死滅する原理を応用し、冷陰極蛍光灯から紫外線を照射し、人体に悪影響のない低濃度オゾン（0.05～0.1ppm）を発生させ、ミストとともに噴射させるシステムです。



3. ポルタプラザにおける実証実験

2021年7月に常在菌（常に人体に存在する微生物のうち、病原性を示さないもの）を用いて殺菌効果の実証実験を行い、その効果を確認いたしました。ウイルスの大きさは菌より非常に小さく、殺菌を行う条件であれば、ウイルスの不活化が行われることが、神戸大学の研究で実証されています。